

# 受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

令和4年5月版

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
1	L1	L1702	●	届出の桁数が2桁の倍数ではありません。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX]	受付情報の届出の桁数が2の倍数で記録されていない。	
2	L1	L1704	●	医療機関情報レコードの次レコードが、レセプト共通レコード以外又は、レセプト共通レコードの前レコードが、医療機関情報レコード以外です。 行番号 [XXXXXXXX]	(1) 医療機関情報レコードの次にレセプト共通レコードが記録されていない。 (2) レセプト共通レコードの前に医療機関情報レコードが記録されていない。	
3	L1	L1705	●	受付情報レコードの届出が左詰で記録されていません。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX]	受付情報レコードの届出が左詰で記録されていない。	
4	L1	L1706	●	受付情報レコードの届出が重複して記録されています。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX]	受付情報レコードの届出に同一の施設基準届出コードが重複して記録された。	
5	L1	L1910	●	レセプト番号が6桁以内の数字ではありません。 行番号 [XXXXXXXX] レコード内容 [RE, レセプト番号, レセプト種別, 診療年月, 患者氏名]	レセプト番号が6桁以内の数字で記録されていない。	「レコード内容」として該当する行番号とともに記録内容をRE, (レセプト番号), (レセプト種別), (診療年月), (患者氏名)の順に表示する。
6	L1	L1912	●	受付情報レコードの医療機関コードがシステムに登録されていません。 都道府県コード [XX] 点数表コード [X] 医療機関コード [XXXXXXXX]	受付情報レコードの医療機関コードが医療機関マスターに存在しない。	
7	L1	L1917	●	医療機関単位のレセプト番号が「1」からの昇順ではありません。 行番号 [XXXXXXXX] レコード内容 [RE, レセプト番号, レセプト種別, 診療年月, 患者氏名]	レセプト共通レコードのレセプト番号が「1」からの昇順で記録されていない。	「レコード内容」として該当する行番号とともに記録内容をRE, (レセプト番号), (レセプト種別), (診療年月), (患者氏名)の順に表示する。
8	L1	L1920	●	L2エラー箇所が1000箇所以上となりました。審査支払機関へ連絡してください。	L2エラー箇所が1000箇所以上である。	
9	L1	L1923	●	受付情報レコードの次レコードが、医療機関情報レコード以外です。 医療機関コード [XXXXXXXX]	受付情報レコードの次のレコードに、医療機関情報レコードが記録されていない。	
10	L1	L1928	●	受付情報レコードの記録が限度(999回)を超えています。 医療機関コード [XXXXXXXX]	受付情報レコードが999回を超えて記録された。	
11	L2	L2100	●	請求種の消滅時効 レコード識別情報 [XX] 診療年月 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	「保険者等同意済み」のコメントコード(82000242)がなく請求権消滅時効のレセプトが請求された。	
12	L2	L2111	●	請求データ内に履歴管理ブロックが記録されています。 データ識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	請求データ内に履歴管理ブロックが記録された。	
13	L2	L2112	●	レコード管理情報レコードの項目数が「5」ではありません。 レコード内容 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	レコード管理情報レコードの項目数が5項目で記録されていない。	
14	L2	L2113	●	レコード管理情報レコードの行番号が5桁以内の数字ではありません。 レコード内容 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	レコード管理情報レコードの行番号が5桁以内の数字で記録されていない。	
15	L2	L2114	●	レコード管理情報レコードの枝番号が3桁以内の数字ではありません。 レコード内容 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	レコード管理情報レコードの枝番号が3桁以内の数字で記録されていない。	
16	L2	L2115	●	レコード管理情報レコードのレコード識別が「RC」ではありません。 レコード内容 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	レコード管理情報レコードのレコード識別に「RC」以外が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。



受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP (※1)	エラー又は確認事項 (※2)	エラー原因	備考
32	L2	L 2 1 5 0	●	請求できないレセプト種別が記録されました。 レセプト種別 [XXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	レセプト種別が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
33	L2	L 2 1 5 4	●	レセプト共通レコードのレセプト種別の1桁目に「3」（歯科）以外が記録されています。 レセプト種別 [XXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	レセプト種別の1桁目に「3」以外が記録された。	
34	L2	L 2 1 5 6	●	レセプト共通レコードの患者の状態が記録条件仕様に定められた値ではありません。	(1) 患者の状態が省略または3バイトずつの区切りで記録されていない。 (2) 患者の状態に記録条件仕様の別表に定められていない値が記録された。	
35	L2	L 2 1 5 9	●	当該診療年月のレセプトは、次月以降に請求可能となります。 診療年月 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	請求年月以降の診療年月が記録された。	
36	L2	L 2 1 6 0	●	診療年月が正しい暦年月ではありません。 診療年月 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	(1) 診療年月が6桁の数字で記録されていない又は誤った月が記録された。 (2) 診療年月が平成20年10月以降で記録されていない。	
37	L2	L 2 1 6 2	●	被保険者証番号が記録されていません。 レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	被保険者証番号が記録されていない。	
38	L2	L 2 1 6 3	●	被保険者証記号にスペースが含まれています。 被保険者証記号 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	被保険者証記号にスペースが記録された。	
39	L2	L 2 1 6 4	●	被保険者証番号にスペースが含まれています。 被保険者証番号 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	被保険者証番号にスペースが記録された。	
40	L2	L 2 1 6 5	●	レセプト特記事項の桁数が2桁の倍数ではありません。 レセプト特記事項 [XXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	レセプト特記事項の桁数が2の倍数で記録されていない。	
41	L2	L 2 1 6 6	●	病棟区分の桁数が2桁の倍数ではありません。 病棟区分 [XX~XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	病棟区分の桁数が2の倍数で記録されていない。	
42	L2	L 2 1 6 7	●	保険者番号の記録が誤っています。 保険者番号 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	保険者番号が数字8桁以外で記録された。	
43	L2	L 2 1 6 8	●	傷病名部位レコードの修飾語コードの桁数が4桁の倍数ではありません。 修飾語コード [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの修飾語コードの桁数が4の倍数で記録されていない。	
44	L2	L 2 1 6 9	●	医療観察（法別30）レセプトに公費受給者番号が記録されている又は併用レセプトです。 レセプト種別 [XXXX] 公費負担者番号 [XXXXXXXX] 公費受給者番号 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	法別30で、公費受給者番号が記録された、又は公費単独レセプト以外で請求された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
45	L2	L2170	●	公費受給者番号が記録されていません。 レセプト種別 [XXXX] 公費負担者番号 [XXXXXXXXXX] 公費受給者番号 [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	公費受給者番号が記録されていない。	
46	L2	L2202	●	1レセプト内に100レコード以上の傷病名部位レコードが記録されています。 99レコードを超える傷病名部位レコードは記録できません。	1レセプト内に100レコード以上の傷病名部位レコードが記録された。	
47	L2	L2203	●	次の傷病名部位レコードに記録できないコメントコードが記録されています。 レコード識別情報 [XX] コメントコード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントコードの先頭1桁に「8」以外が記録された。	
48	L2	L2204	●	次の傷病名部位レコードで補足コメント記録時に必須のコメントコードが記録されていません。 レコード識別情報 [XX] 補足コメント [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントコードの記録なしで、補足コメントが記録された。	
49	L2	L2302	●	当該レセプト種別に使用できない負担区分が記録されています。 レコード識別情報 [XX] 負担区分 [X] レセプト種別 [XXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	使用できない負担区分コードが記録された。	
50	L2	L2303	●	当該レセプト種別に使用できない診療識別が記録されています。 レコード識別情報 [XX] 診療識別 [XX] レセプト種別 [XXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	使用できない診療識別コードが記録された。	
51	L2	L2304	●	次の診療行為情報に記録できないコードが記録されています。 レコード識別情報 [XX] コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	(1) 医科診療行為レコードの診療行為コードの先頭1桁に「1」以外が記録された。 (2) 歯科診療行為レコードの診療行為コードの先頭1桁に「3」以外が記録された。 (3) 医薬品レコードの医薬品コードの先頭1桁に「6」以外が記録された。 (4) 特定器材レコードの特定器材コードの先頭1桁に「7」以外が記録された。 (5) コメントレコードのコメントコードの先頭1桁に「8」以外が記録された。	
52	L2	L2305	●	次の医薬品レコードに記録できない医薬品区分が記録されています。 レコード識別情報 [IY] 医薬品区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	医薬品区分が記録条件仕様で定められた値で記録されていない。	
53	L2	L2310	●	次の診療行為情報の回数が記録されていません。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	回数が記録されていない。	
54	L2	L2311	●	次の診療行為情報の回数に0が記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	回数に「0」が記録された。	
55	L2	L2312	●	点数・回数算定単位内の回数が一致していません。 レコード識別情報 [XX] 回数 [XXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX] 回数 [XXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	点数・回数算定単位内の回数が一致していない。	
56	L2	L2313	●	次の診療行為情報の算定日情報(回数)に0が記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	算定日情報に「0」が記録された。	
57	L2	L2314	●	点数・回数算定単位内の算定日情報(回数)が一致していません。 レコード識別情報 [XX] 算定日情報(回数) [XXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX] 算定日情報(回数) [XXX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	点数・回数算定単位内の算定日情報が一致していない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
58	L2	L2315	●	算定日情報(回数)の合計値と回数が一致していません。 レコード識別情報 [XX] 算定日情報(回数)の合計値 [XXXXXX] 回数 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	算定日情報(回数)の合計値と回数が一致していない。	
59	L2	L2317	●	算定日情報(回数)が正しい暦年月日に記録されていません。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	診療年月の暦日以外の算定日情報が記録された。	
60	L2	L2318	●	未来院請求レセプトに算定日情報(回数)が記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	未来院請求レセプトで、算定日情報が記録された。	
61	L2	L2319	●	次の診療行為情報に算定日情報(回数)が記録されていません。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	算定日情報が記録されていない。	
62	L2	L2339	●	次の項目に不要な値が記録されています。	記録不要な項目に値が記録された。	
63	L2	L2341	●	病棟コードが記録された診療行為レコードの診療識別が省略されています。又は診療識別に「97」が記録されています。 病棟コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	病棟コードの記録がある診療行為レコード(病棟情報)の診療識別が省略された又は「97」が記録された。	
64	L2	L2342	●	病棟コードが記録された診療行為レコードの点数が「0」ではありません。 病棟コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	病棟コードの記録がある診療行為レコード(病棟情報)の点数に「0」以外が記録された。	
65	L2	L2343	●	病棟コードが記録された診療行為レコードに不要な記録があります。 病棟コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	病棟コードの記録がある診療行為レコード(病棟情報)の数量データに不要な値が記録された。	
66	L2	L2350	●	診療年月が平成29年4月以降のレセプトに未コード化特定器材が記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	平成29年4月診療分以降のレセプトに未コード化特定器材が記録された。	
67	L2	L2380	●	コメントデータの修飾語コードの桁数が4の倍数ではありません。 修飾語コード [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	コメントパターン90で、文字データの桁数が4の倍数で記録されていない。	
68	L2	L2381	●	コメントレコード以外に診療識別「01」「99」が記録されています。 レコード識別情報 [XX] 診療識別 [XX] レセプト種別 [XXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	コメントレコード以外に診療識別「01」又は「99」が記録された。	
69	L2	L2382	●	1レセプト内に1000レコード以上の症状詳記レコードが記録されています。 999レコードを超える症状詳記レコードは記録できません。	1レセプト内に1000レコード以上の症状詳記レコードが記録された。	
70	L2	L2383	●	レセプト内で先頭の症状詳記レコードに症状詳記区分が記録されていません。 レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	レセプト内の先頭の症状詳記レコードに、症状詳記区分が記録されていない。	
71	L2	L2384	●	使用できない症状詳記区分が記録されています。 症状詳記区分 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	症状詳記区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
72	L2	L2530	●	記録条件仕様に定められているレコード数と異なっています。 レセプト種別 [XXXX] レコード識別情報 [XX]	(1) 資格確認レコードが2レコード以上記録されている。 (2) レセプト種別コードの3桁目を超える数の受診日等レコードが記録されている。 (3) 窓口負担額レコードが2レコード以上記録されている。	
73	L2	L2539	●	次の項目に、記録可能な桁数を超えるデータが記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XX]	記録可能な桁数を超えるデータが記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP (※1)	エラー又は確認事項 (※2)	エラー原因	備考
74	L2	L 2 5 4 0	●	レセプト情報 (H O、K O) が不足しています。 レセプト種別 [X X X X] レコード識別情報 [X X]	レセプト種別に対応するレセプト情報 (保険者レコード、公費レコード) が記録されていない。	
75	L2	L 2 5 4 1	●	記録必須項目が省略されています。 レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	記録必須の項目が省略された。	
76	L2	L 2 5 4 2	●	次のレコードの項目数がレコード識別情報と一致しません。 レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X]	レコード識別情報に対応する項目数で記録されていない。	
77	L2	L 2 5 4 3	●	次の項目の記録モードが誤っています。 レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	誤った記録モードで記録された。	
78	L2	L 2 5 4 4	●	次の項目に使用できない文字が記録されています。 レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	使用できない文字が記録された。	
79	L2	L 2 5 4 6	●	公費受給者番号に数字以外が記録されています。 公費受給者番号 [X X X X X X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	公費受給者番号に数字以外が記録された。	
80	L2	L 2 5 4 7	●	保険者レコードが複数記録されています。	複数の保険者レコードが記録された。	
81	L2	L 2 5 4 9	●	公費レコードが規定レコード数以上記録されています。	公費レコードが規定レコード数以上記録された。	
82	L2	L 2 5 5 0	●	保険者レコード有りで公費レコードが規定レコード数以上記録されています。	保険者レコード有りで公費レコードが規定レコード数以上記録された。	
83	L2	L 2 5 5 2	●	レセプト種別に対して、記録不要なレコードが存在します。 レセプト種別 [X X X X] レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X]	レセプト種別に対して不要なレコードが記録された。	
84	L2	L 2 5 5 3	●	当該項目の桁数が不足しています。 レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	固定桁数項目の桁数が不足している。	
85	L2	L 2 5 5 4	●	傷病名部位レコードが記録されていません。	傷病名部位レコードが記録されていない。	
86	L2	L 2 5 5 5	●	診療行為情報が記録されていません。	診療行為情報が記録されていない。	
87	L2	L 2 6 4 6	●	レセプト種別に対して、不要な値が記録されています。 レセプト種別 [X X X X] レコード識別情報 [X X] 記録内容 [X X X X X X X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	レセプト種別に対して、不要な値が記録された。	
88	L2	L 2 6 5 1	●	電話番号に英数字、記号以外が記録されています。 電話番号 [X X X X X X X X X X X X X X X X]	医療機関情報レコードの電話番号に英数字、記号以外が記録された。	
89	L2	L 2 7 0 1	●	医療機関情報レコードの審査支払機関が受付情報レコードと異なっています。 審査支払機関コード [X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	医療機関情報レコードの審査支払機関が受付情報レコードの審査支払機関と一致しない。	
90	L2	L 2 7 0 2	●	医療機関情報レコードの都道府県が受付情報レコードと異なっています。 都道府県コード [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	医療機関情報レコードの都道府県が受付情報レコードの都道府県と一致しない。	
91	L2	L 2 7 0 3	●	医療機関情報レコードの点数表が受付情報レコードと異なっています。 点数表コード [X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	医療機関情報レコードの点数表が受付情報レコードの点数表と一致しない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
92	L2	L2704	●	医療機関情報レコードの医療機関コードが受付情報レコードと異なっています。 医療機関コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	医療機関情報レコードの医療機関コードが受付情報レコードの医療機関コードと一致しない。	
93	L2	L2705	●	医療機関情報レコードの請求年月が受付情報レコードと異なっています。 請求年月 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	医療機関情報レコードの請求年月が受付情報レコードの請求年月と一致しない。	
94	L2	L2706	●	届出の桁数が2桁の倍数ではありません。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	医療機関情報レコードの届出の桁数が2の倍数で記録されていない。	
95	L2	L2707	●	使用できない未来院請求コードで記録されています。 未来院請求コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	レセプト共通レコードの未来院請求が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
96	L2	L2708	●	使用できない施設基準届出コードで記録されています。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	医療機関情報レコードの届出が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
97	L2	L2709	●	使用できない男女区分コードで記録されています。 男女区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	レセプト共通レコードの男女区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
98	L2	L2710	●	使用できない転帰区分で記録されています。 転帰区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	レセプト共通レコード及び傷病名部位レコードの転帰区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
99	L2	L2711	●	使用できない病棟区分で記録されています。 病棟区分コード [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	レセプト共通レコードの病棟区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
100	L2	L2712	●	使用できない一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分で記録されています。 一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	レセプト共通レコードの一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
101	L2	L2714	●	使用できない職務上の事由で記録されています。 職務上の事由コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	保険者レコードの職務上の事由が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
102	L2	L2715	●	使用できない減免区分で記録されています。 減免区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	保険者レコードの減免区分が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
103	L2	L2716	●	歯式(傷病名)が使用できない歯種コードで記録されています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)の歯種コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。



受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
104	L2	L2717	●	歯式(傷病名)が使用できない状態コードで記録されています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)の状態コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
105	L2	L2718	●	歯式(傷病名)が使用できない部分コードで記録されています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)の部分コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
106	L2	L2719	●	使用できない病態移行で記録されています。 病態移行コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの病態移行が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
107	L2	L2720	●	使用できない主傷病で記録されています。 主傷病コード [XX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの主傷病が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
108	L2	L2721	●	歯式(補足コメント)が使用できない歯種コードで記録されています。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)の歯種コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
109	L2	L2722	●	歯式(補足コメント)が使用できない状態コードで記録されています。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)の状態コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
110	L2	L2723	●	歯式(補足コメント)が使用できない部分コードで記録されています。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)の部分コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
111	L2	L2724	●	使用できない特定器材コードで記録されています。 特定器材コード [XXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	特定器材レコードの特定器材コードに特定器材加算等コードが記録された。	
112	L2	L2726	●	使用できない特定器材加算等コードで記録されています。 特定器材加算等コード [XXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	特定器材レコードの特定器材加算等コード1又は2が記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	
113	L2	L2727	●	歯式(コメント)が使用できない歯種コードで記録されています。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントレコードの歯式(コメント)の歯種コードが記録条件仕様に定められた値で記録されていない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
114	L2	L2728	●	歯式(コメント)が使用できない状態コードで記録されています。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントレコードの歯式(コメント)の状態コードが記録条件仕様で定められた値で記録されていない。	
115	L2	L2729	●	歯式(コメント)が使用できない部分コードで記録されています。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントレコードの歯式(コメント)の部分コードが記録条件仕様で定められた値で記録されていない。	
116	L2	L2730	●	加算コードが記録されていない場合、加算数量データは記録できません。 レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	歯科診療行為レコードの加算コードが記録なしで、加算数量データが記録された。	
117	L2	L2731	●	特定器材加算等コードが記録されていない場合、特定器材加算等数量データは記録できません。 レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	特定器材レコードの特定器材加算等コードが記録なしで、特定器材加算等数量データが記録された。	
118	L2	L2732	●	歯式(傷病名)の桁数が6桁の倍数ではありません。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)の桁数が6の倍数で記録されていない。	
119	L2	L2733	●	歯式(補足コメント)の桁数が6桁の倍数ではありません。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)の桁数が6の倍数で記録されていない。	
120	L2	L2734	●	歯式(コメント)の桁数が6桁の倍数ではありません。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	コメントレコードの歯式(コメント)の桁数が6の倍数で記録されていない。	
121	L2	L2736	●	併存傷病名数又は、病態移行の記録に誤りがあります。 レコード識別情報 [HS] 併存傷病名数 [X] 病態移行 [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	(1) 傷病名部位レコードの併存傷病名数を記録した場合、併存傷病名数分のレコードが記録されていない。 (2) 傷病名部位レコードの併存傷病名の先頭レコード以外に併存傷病名数が記録された。 (3) 傷病名部位レコードの病態移行に「1」を記録したレコードの直後に病態移行「2」が記録されていない。	
122	L2	L2737	●	併存傷病名数の記録に誤りがあります。 レコード識別情報 [HS] 併存傷病名数 [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目番号 [XXX]	併存傷病名数分の傷病名部位レコードが記録されていない。	
123	L2	L2739	●	診療行為情報の記録単位で点数、回数が省略されています。 レコード識別情報 [XX] 診療識別 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	診療行為情報で診療識別コードの1桁目が変わる場合の最後のレコード、あるいは診療行為情報の最終レコードで点数、回数の両方が記録されていない。	
124	L2	L2742	●	診療行為情報の診療識別が昇順に記録されていません。 レコード識別情報 [XX] 診療識別 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	診療識別コードが昇順に記録されていない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
125	L2	L2743	●	歯式(傷病名)の順序が誤っています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)が規定の順序で記録されていない。	
126	L2	L2744	●	歯式(傷病名)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	傷病名部位レコードの歯式(傷病名)に、単独使用のみ可能な歯式とそれ以外の歯式が混在して記録された。	
127	L2	L2745	●	歯式(補足コメント)の順序が誤っています。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)が規定の順序で記録されていない。	
128	L2	L2746	●	歯式(補足コメント)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。 歯式(補足コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	傷病名部位レコードの歯式(補足コメント)に、単独使用のみ可能な歯式とそれ以外の歯式が混在して記録された。	
129	L2	L2747	●	歯式(コメント)の順序が誤っています。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	コメントレコードの歯式(コメント)が規定の順序で記録されていない。	
130	L2	L2748	●	歯式(コメント)で、複数の歯式の中に単独使用のみ可能な歯式が指定されています。 歯式(コメント) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	コメントレコードの歯式(コメント)に、単独使用のみ可能な歯式とそれ以外の歯式が混在して記録された。	
131	L2	L2749	●	入院レセプトの医療機関情報レコードに不要な届出が記録されています。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	入院レセプトで、医療機関情報レコードに不要な施設基準届出コードが記録された。	
132	L2	L2750	●	入院外レセプトの診療開始日が正しい暦年月日ではありません。 診療開始日 [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	入院外レセプトで、レセプト共通レコードの診療開始日が8桁の数字で記録されていない又は誤った暦年月日で記録された。	
133	L2	L2751	●	入院レセプトの診療開始日が正しい暦年月日ではありません。 診療開始日 [XXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	入院レセプトで、傷病名部位レコードの診療開始日が8桁の数字で記録されていない又は誤った暦年月日で記録された。	
134	L2	L2752	●	入院外レセプトの転帰区分の記録が誤っています。 レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	入院外レセプトで、レセプト共通レコードの転帰区分が記録されていない。	
135	L2	L2753	●	入院レセプトの転帰区分の記録が誤っています。 レセプト内レコード番号 [XXXXX] レコード内項目位置 [XXXX]	入院レセプトで、傷病名部位レコードの転帰区分が記録されていない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
136	L2	L2754	●	入院レセプトの入院年月日が正しい暦年月日ではありません。 入院年月日 [XXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	入院レセプトで、レセプト共通レコードの8桁の数字で記録されていない又は誤った暦年月日で記録された。	
137	L2	L2755	●	入院レセプトに不要な未来院請求コードが記録されています。 未来院請求コード [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	入院レセプトで、レセプト共通レコードに未来院請求が記録された。	
138	L2	L2756	●	入院レセプトに不要な病態移行が記録されています。 病態移行コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	入院レセプトで、傷病名部位レコードに病態移行が記録された。	
139	L2	L2757	●	併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコード以外に歯式(傷病名)が記録されています。 歯式(傷病名) [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] 最大9行 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	併存傷病名グループで、先頭以外の傷病名レコードに歯式(傷病名)が記録された。	
140	L2	L2758	●	診療開始日が併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコードの診療開始日と異なっています。 診療開始日 [XXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	入院レセプトの併存傷病名グループで、傷病名部位レコードに同一の診療開始日が記録されていない。	
141	L2	L2759	●	転帰区分が併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコードの転帰区分と異なっています。 転帰区分コード [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	入院レセプトの併存傷病名グループで、傷病名部位レコードに同一の転帰区分が記録されていない。	
142	L2	L2760	●	併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコード以外に併存傷病名数が記録されています。 併存傷病名数 [X] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコード以外に併存傷病名数が記録された。	
143	L2	L2761	●	主傷病が併存傷病名グループの先頭の傷病名部位レコードの主傷病と異なっています。 主傷病コード [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	併存傷病名グループで、傷病名部位レコードに同一の主傷病コードが記録されていない。	
144	L2	L2762	●	医療機関情報レコードの届出が左詰で記録されていません。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	医療機関情報レコードの届出が左詰で記録されていない。	
145	L2	L2763	●	医療機関情報レコードの届出が重複して記録されています。 届出 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	医療機関情報レコードの届出に同一のコードが重複して記録された。	
146	L2	L2849	●	国保連固有情報が誤って記録されています。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	国保連固有情報レコードがレセプト情報の最終行でない。	
147	L2	L2997	●	診療識別を省略したコード(基本コードに続けて記録された加算コードを含む)が連続して98コードを超えて記録されています。	診療識別を省略したコードが連続して98コードを超えて記録された。	
148	L3	L3001	●	患者氏名が記録されていません。	患者氏名が記録されていない又は全桁スペースで記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP (※1)	エラー又は確認事項 (※2)	エラー原因	備考
149	L3	L3002		患者氏名に外字が含まれています。	患者氏名に外字が記録された。	
150	L3	L3006	●	高齢受給者一般又は後期高齢者一般レセプト及び高齢受給者7割又は後期高齢者7割レセプトについて、特記事項に所得区分又は多数回該当が記録されていません。	平成30年8月診療分以降の場合 高齢受給者一般又は後期高齢者一般レセプト及び高齢受給者7割又は後期高齢者7割レセプトで、特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」のいずれかが記録されていない。	
151	L3	L3007	●	適用期間外の所得区分は記録できません。	平成30年7月診療分以前の場合 特記事項に「23」、「24」が記録された。  平成30年8月診療分以降の場合 特記事項に「17」、「18」、「19」、「22」、「23」、「24」が記録された。	
152	L3	L3008	●	当該レセプト種別では記録できない所得区分が特記事項に記録されています。	平成30年7月診療分以前の場合 医保本人、未就学者、家族レセプト以外の特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」が記録された。  平成30年8月診療分以降の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族及び高齢受給者7割レセプト以外の特記事項に「26」、「27」、「28」が記録された。 (2) 医保本人、未就学者、家族及び高齢受給者一般レセプト以外の特記事項に「29」、「30」が記録された。	
153	L3	L3009	●	当該レセプト種別では記録できない多数回該当が特記事項に記録されています。	平成29年7月診療分以前の場合 医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。  平成29年8月診療分以降平成30年7月診療分以前の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」、「35」が記録された。 (2) 医保本人、未就学者、家族、高齢受給者一般の入院レセプト以外の特記事項に「34」が記録された。  平成30年8月診療分以降の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族、高齢者7割の入院レセプト以外の特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された。 (2) 医保本人、未就学者、家族、高齢受給者一般の入院レセプト以外の特記事項に「34」が記録された。 (3) 医保本人、未就学者、家族の入院レセプト以外の特記事項に「35」が記録された。	
154	L3	L3011	●	当該レセプト種別では特記事項に「17」(上位)は記録できません。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者7割レセプト以外の特記事項に「17」が記録された。	
155	L3	L3012	●	当該レセプト種別では特記事項に「18」(一般)「19」(低所)は記録できません。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者一般レセプト以外の特記事項に「18」、「19」が記録された。	
156	L3	L3013	●	当該レセプト種別では特記事項に「22」(多上)は記録できません。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者7割の入院レセプト以外の特記事項に「22」が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
157	L3	L3016	●	特記事項に所得区分が記録されていますが、特定疾病給付対象療養がありません。	<p>平成29年7月診療分以前の場合                      (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者レセプトの特記事項に「17」、「18」、「19」(医保高齢受給者7割の場合、「22」含む)が記録された。                      (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p> <p>平成29年8月診療分以降平成30年7月診療分以前の場合                      (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者レセプトの特記事項に「17」、「18」、「19」(医保高齢受給者7割の場合、「22」含む)が記録された。                      (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。                      (3) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された。</p> <p>平成30年8月診療分以降平成30年11月診療分以前の場合                      (1) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者7割レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された                      (2) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された                      (3) 法別52、法別54又は法別51(601)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p> <p>平成30年12月診療分以降の場合                      (1) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない高齢受給者7割レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」が記録された。                      (2) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない高齢受給者一般レセプトの特記事項に「34」が記録された。                      (3) 法別52、法別54、法別51(601)又は法別38(602)が記録されていない本人、未就学者、家族レセプトの特記事項に「31」、「32」、「33」、「34」、「35」が記録された。</p>	
158	L3	L3021	●	入院年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の入院年月日が記録された。	
159	L3	L3022	●	診療年月の翌月以降の入院年月日が記録されています。	診療年月の翌月以降の入院年月日が記録された。	
160	L3	L3023	●	生年月日の前日以前の入院年月日が記録されています。	生年月日の前日以前の入院年月日が記録された。	
161	L3	L3078	●	当該レセプト種別では肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号は記録できません。	国保・退職者・後期高齢者と公費(1種~4種)の併用レセプトで、国保・退職者・後期高齢者、家族、未就学者、高齢受給者一般の入院レセプト以外に肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業(法別「38」実施機関番号「602」)の公費負担者番号が記録された。	
162	L3	L3079	●	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号が記録されていますが、特記事項に対象の所得区分が記録されていません。	国保・退職者と公費(1種~4種)の併用レセプトで、国保・退職者、家族、未就学者の入院レセプトで、いずれかの公費負担者番号が肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業(法別「38」実施機関番号「602」)の場合、特記事項に「29」、「30」、「34」、「35」のいずれかが記録されていない。	
163	L3	L3081	●	第四公費負担者番号と第四公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第四公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費、第二公費又は第三公費と同一である。	
164	L3	L3082		第四公費負担者番号が誤っています。	請求先のない第四公費負担者番号又は公費負担者番号以外が記録された。	
165	L3	L3083	●	第四公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第四公費に記録された。	
166	L3	L3084	●	第二公費負担者番号と第二公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第二公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費と同一である。	
167	L3	L3086	●	第三公費負担者番号と第三公費受給者番号の組み合わせが重複して記録されています。	第三公費の負担者番号及び受給者番号が、第一公費又は第二公費と同一である。	
168	L3	L3087		保険者番号が誤っています。	請求先のない保険者番号又は保険者番号以外が記録された。	
169	L3	L3089		第一公費負担者番号が誤っています。	請求先のない第一公費負担者番号又は公費負担者番号以外が記録された。	
170	L3	L3090		第二公費負担者番号が誤っています。	請求先のない第二公費負担者番号又は公費負担者番号以外が記録された。	
171	L3	L3091		当該保険者で記録できる給付割合ではありません。	未就学・高齢受給者以外で保険者マスタに登録されている給付割合と異なる。	
172	L3	L3093	●	第一公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第一公費に記録された。	
173	L3	L3094	●	第二公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第二公費に記録された。	
174	L3	L3096	●	第三公費に、併用レセプトでは請求できない公費負担者番号が記録されています。	単独で請求されるべき公費が、第三公費に記録された。	
175	L3	L3097		第三公費負担者番号が誤っています。	請求先のない第三公費負担者番号又は公費負担者番号以外が記録された。	
176	L3	L3102	●	貴院開設年月の前月以前又は廃止年月の翌月以降の診療年月が記録されています。	保険医療機関の開設年月の前月以前又は廃止年月の翌月以降の診療年月が記録された。	
177	L3	L3105	●	当該レセプト種別では特記事項に「20」(二割)は記録できません。	高齢受給者一般・低所得者レセプト(軽減特例措置対象者)以外の特記事項に「20」が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
178	L3	L3106	●	特記事項に「02」(長)と「16」(長2)、「02」(長)と「03」(長処)、又は「16」(長2)と「03」(長処)の組み合わせが同時に記録されています。いずれか一つのみ記録してください。	特記事項に「02」と「16」、「02」と「03」又は「16」と「03」の組み合わせが記録された。	
179	L3	L3120		当該レセプト種別では当該法別の請求はできません。	国保のレセプト種別で法別番号に「00」以外、退職者のレセプト種別で法別番号に「67」以外、後期高齢者のレセプト種別で法別番号に「39」以外が記録された。	
180	L3	L3122		後期高齢者被保険者番号に8桁の数字以外が記録されています。被保険者番号を確認してください。	後期高齢者レセプトレセプトの被保険者番号に8桁の数字(00000000以外)以外が記録された。	
181	L3	L3128	●	特記事項に所得区分が複数種類記録されています。いずれか一つのみ記録してください。	平成30年7月診療分以前の場合 特記事項に「17」、「18」、「19」、「22」、「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」、「35」のいずれかの組み合わせが記録された。 平成30年8月診療分以降の場合 特記事項に「26」、「27」、「28」、「29」、「30」、「31」、「32」、「33」、「34」、「35」のいずれかの組み合わせが記録された。	
182	L3	L3129	●	未就学者に該当しない年齢です。	未就学者のレセプトで、未就学者に該当しない生年月日が記録された。	
183	L3	L3130	●	未就学者に該当する年齢です。	未就学者以外のレセプトで、未就学者に該当する生年月日が記録された。	
184	L3	L3135	●	診療年月の翌月以降の生年月日が記録されています。	診療年月の翌月以降の生年月日が記録された。	
185	L3	L3137		後期高齢者に該当しない年齢です。	後期高齢者に該当しない生年月日が記録された。	
186	L3	L3138		高齢受給者又は後期高齢者に該当する年齢です。	本人又は家族のレセプトで、高齢受給者又は後期高齢者に該当する生年月日が記録された。	
187	L3	L3143		高齢受給者に該当しない年齢です。	高齢受給者のレセプトで、高齢受給者に該当しない生年月日が記録された。	
188	L3	L3145		生年月日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の生年月日が記録された。	
189	L3	L3146	●	被保険者証番号部に数字の記録がありません。	被保険者証番号に数字が記録されていない。	
190	L3	L3149	●	被保険者証記号番号に外字が含まれています。	被保険者証記号又は番号に外字が記録された。	
191	L3	L3176	●	当該レセプト種別では当該管掌の請求はできません。	(1) 医保本人以外のレセプトで、法別07が記録された。 (2) 高齢受給者7割のレセプトで、法別03又は04が記録された。	
192	L3	L3201	●	診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた医保/国保診療実日数が記録された。	
193	L3	L3202	●	第一公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第一公費診療実日数が記録された。	
194	L3	L3203	●	第二公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第二公費診療実日数が記録された。	
195	L3	L3204	●	存在しない傷病名コードが記録されています。	傷病名マスターに登録されていない傷病名コードが記録された。	
196	L3	L3205	●	存在しない修飾語コードが記録されています。	修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが記録された。	
197	L3	L3206	●	診療年月の翌月以降の診療開始日が記録されています。	診療年月の翌月以降の診療開始日が記録された。	
198	L3	L3207	●	診療開始日が正しい暦年月日で記録されていません。	暦年月日以外の診療開始日が記録された。	
199	L3	L3209	●	未コード化傷病名の傷病名称が記録されていません。	未コード化傷病名の場合、傷病名称が記録されていない。	
200	L3	L3211	●	傷病名に外字が含まれています。	未コード化傷病名の場合、傷病名称に外字が記録された。	
201	L3	L3212	●	第三公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第三公費診療実日数が記録された。	
202	L3	L3213	●	第四公費の診療実日数が当該診療月の日数を超えています。	当該診療月の日数を超えた第四公費診療実日数が記録された。	
203	L3	L3214	●	補足コメントに外字が含まれています。	傷病名の補足コメントに外字が記録された。	
204	L3	L3215	●	診療開始日の年号区分コードに誤ったコードが記録されています。	診療開始日に誤った診療開始年が記録された。	
205	L3	L3216	●	傷病名部位レコードでは使用できないコメントコードが記録されています。	傷病名部位にコメントパターン10及び20以外のコメントコードが記録された。	
206	L3	L3217	●	歯式マスタに存在しない歯式コードが記録されています。	歯式マスタに登録されていない歯式コードが記録された。	
207	L3	L3221		生年月日の前日以前の診療開始日が記録されています。	生年月日の前日以前の診療開始日が記録された。	
208	L3	L3222	●	生年月日の前日以前の算定日が記録されています。	生年月日の前日以前の算定日が記録された。	
209	L3	L3302	●	医薬品区分の使用方法が誤っています。	(1) 当該診療識別で使用できない医薬品区分が記録された。 (2) 同一点数・回数算定単位内に、複数の医薬品区分が記録された。	
210	L3	L3304	●	きざみ計算診療行為の数量データが記録されていません。	数量データが必須の摘要データに対し数量データが記録されていない又は「0」が記録された。	
211	L3	L3306	●	減点医薬品の減点点数が記録されていません。	減点医薬品の場合、減点点数が記録されていない。	
212	L3	L3307	●	点数の記録が必要な箇所ですが、点数が記録されていません。	点数が記録されていない。	
213	L3	L3308	●	特定器材加算等コードの数量が記録されていません。	特定器材加算等コードの数量が記録されていない。	
214	L3	L3309	●	医薬品の使用量が記録されていません。	医薬品の使用量が記録されていない又は「0」が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
215	L3	L3310	●	点数が必須の診療行為に対し0又は省略(スペース)が記録されました。	点数が記録されていない。	
216	L3	L3313	●	特定器材の単価が記録されていません。	都道府県購入価格を使用する特定器材の場合、単価が記録されていない又は「0」が記録された。	
217	L3	L3317	●	記録された数量データが「下限値-きざみ値」以下のため点数計算ができません。	上下限エラー処理が「2」又は「3」の場合、「下限値-きざみ値」以下の数量データが記録された。	
218	L3	L3318	●	該当の診療行為のみで点数を記録してください。	減点診療行為又は都道府県購入価格(点数)診療行為が単独の点数・回数算定単位で記録されていない。	
219	L3	L3319	●	減点医薬品のコードのみで点数を記録してください。	減点医薬品が単独の点数・回数算定単位で記録されていない。	
220	L3	L3320	●	外泊診療行為には点数の記録が必要ですが、点数が記録されていません。	外泊診療行為に点数が記録されていない。	
221	L3	L3321	●	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影(アナログ撮影)において、診断料、撮影料と同一点数・回数算定単位内に複数の特定器材レコード(歯科用エックス線フィルム等)が記録されています。	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影(アナログ撮影)の場合、同一点数・回数算定単位内に複数の特定器材レコード(歯科用エックス線フィルム等)が記録された。	
222	L3	L3322	●	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影(アナログ撮影)において、診断料、撮影料と同一点数・回数算定単位内に記録された特定器材レコード(歯科用エックス線フィルム等)の使用量が「1」以外です。	全顎撮影以外の歯科エックス線撮影(アナログ撮影)の場合、同一点数・回数算定単位内に使用量が「1」以外の特定器材レコード(歯科用エックス線フィルム等)が記録された。	
223	L3	L3380	●	請求点数の計算結果がマイナスになっています。	合計点数又は負担区分別点数がマイナスである。	
224	L3	L3390	●	コメントの文字データに外字が含まれています。	コメントパターンが「20」以外の場合、文字データに外字が記録された。	
225	L3	L3391	●	数量データ2で記録された6歳未満の患者体重が誤っているため、輸血(貯血)料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の算定において、数量データ2で記録する患者体重が誤って記録された。	
226	L3	L3392	●	コメントで記録された患者体重が誤っています。	6歳未満の自己血による輸血料の算定において、コメントで記録する患者体重が誤って記録された。	
227	L3	L3393	●	存在しない修飾語コードがコメントに記録されています。	修飾語マスターに登録されていない修飾語コードが文字データに記録された。	
228	L3	L3402	●	他方と同時併施の撮影料の記録が誤っています。	(1) アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が単独で記録された。 (2) アナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が点数・回数算定単位内の先頭に記録された。 (3) 撮影の種類(単純撮影、造影剤使用撮影等)が異なるアナログ撮影とデジタル撮影の2枚目以降(100分の50)の撮影料が記録された。	
229	L3	L3403	●	当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていないコードであるため、使用できません。	当該診療年月に、廃止又は新設前の診療行為・歯科診療行為・医薬品・特定器材・コメントコードが記録された。	
230	L3	L3405	●	都道府県購入価格の医薬品が含まれて請求されていますが、記録された点数がそれ以外の医薬品の集計点数よりも小さくなっています。	都道府県購入価格の医薬品を含む合剤の場合、点数が都道府県購入価格以外の医薬品の集計点数よりも小さい。	
231	L3	L3407	●	6歳未満の患者体重が記録されていないため輸血料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の場合、患者体重のコメントコードが記録されていない。	
232	L3	L3408	●	記録された使用量、数量、回数により請求点数を計算した結果、計算不能となりました。使用量等の記録内容を確認してください。	点数が最大桁を超える使用量、数量データ、回数が記録された。	
233	L3	L3410	●	6歳未満の患者体重が誤っているため輸血料の計算ができません。	6歳未満の自己血による輸血料の場合、患者体重のコメントコードが誤って記録された。	
234	L3	L3411	●	当該レセプトでは使用できない医療観察法専用の診療行為が記録されています。	医療観察法以外のレセプトで、医療観察法専用の診療行為が記録された。	
235	L3	L3412	●	当該レセプトでは使用できない医療観察法適用外の診療行為が記録されています。	医療観察法のレセプトで、医療観察法適用外の診療行為が記録された。	
236	L3	L3427	●	当該コメントコードの文字データが誤って記録されています。	当該コメントコードに診療行為マスターに登録されていない診療行為コードの文字データが誤って記録された。	
237	L3	L3431	●	当該コメントコードは日付等の記録が必要ですが、日付等の形式で記録されていません。	日付等の記録が必要なコメントコードに日付等の形式で記録されていない。	
238	L3	L3439	●	文字データが許容文字及び数字のみ有効のコメントコードですが、文字データに許容文字及び数字以外が含まれています。	文字データに許容文字及び数字のみ記録するコメントコードの場合、数字以外の文字データ(コメントパターン「42」「80」の場合、「≥」、「≤」、「>」、「<」、「+」、「-」、「.」(ドット)を除く)が記録された。	
239	L3	L3440	●	記録された文字データの桁数が、当該コメントに記録すべき文字データの桁数と一致しないため、コメントが正しく作成できません。	文字データの桁数が定められているコメントコードの場合、異なる桁数の文字データが記録された。	
240	L3	L3465	●	特定器材の単位コードに誤ったコードが記録されています。	特定器材単位コードに、使用できないコードが記録された。	
241	L3	L3466	●	麻酔困難な患者とそれ以外の患者の閉鎖循環式全身麻酔が混在して記録されています。	麻酔困難な患者とそれ以外の患者の閉鎖循環式全身麻酔が混在して記録された。	
242	L3	L3467	●	複数種類の硬膜外麻酔加算が混在して記録されています。	複数種類の硬膜外麻酔加算が混在して記録された。	
243	L3	L3468	●	複数種類の年齢通則加算又は時間外通則加算が混在して記録されています。	複数種類の年齢通則加算又は時間外通則加算が混在して記録された。	
244	L3	L3469	●	閉鎖循環式全身麻酔及びその加算コードの負担区分が複数混在して記録されています。	同一点数・回数算定単位内に、閉鎖循環式全身麻酔及びその加算コードの負担区分が混在して記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。



受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
245	L3	L3470	●	閉鎖循環式全身麻酔と一般の診療行為が混在して記録されています。	同一点数・回数算定単位内に、閉鎖循環式全身麻酔と一般の診療行為が混在して記録された。	
246	L3	L3473	●	複数種類の神経ブロック併施加算が混在して記録されています。	複数種類の神経ブロック併施加算が混在して記録された。	
247	L3	L3474	●	神経ブロック併施加算と硬膜外麻酔併施加算が混在して記録されています。	神経ブロック併施加算と硬膜外麻酔併施加算が混在して記録された。	
248	L3	L3490	●	食事・生活欄以外に食事・生活療養費関連のコードが記録されています。	診療識別「97」以外に食事・生活療養費関係の診療行為が記録された。	
249	L3	L3491	●	食事・生活欄に食事・生活以外の診療行為が記録されました。	診療識別「97」に食事・生活療養費関係以外の診療行為が記録された。	
250	L3	L3495	●	食事・生活欄に医薬品・特定器材が記録されました。	診療識別「97」に医薬品又は特定器材が記録された。	
251	L3	L3496	●	生活療養費が記録できないレセプト種別又は65歳未満の患者に対し生活療養費が記録されました。	(1) 患者年齢が65歳未満のレセプトに生活療養費又は生活療養標準負担額が記録された。 (2) 入院外レセプトに生活療養費又は生活療養標準負担額が記録された。	
252	L3	L3507	●	割引点数単価に誤った単価が記録されています。	割引点数単価(歯科は「請求情報1」の項目)が1~9円以外又は省略以外が記録された。	
253	L3	L3514		減免区分が「1」(減額)以外で、減額割合が記録されました。	減免区分が「1」以外の場合、減額割合が記録された。	
254	L3	L3515		減免区分が「1」(減額)以外で、減額金額が記録されました。	減免区分が「1」以外の場合、減額金額が記録された。	
255	L3	L3521		減額割合に減額範囲外の割合(%)が記録されました。	減免区分が「1」の場合、減額割合が「1」~「99」又は省略以外である。	
256	L3	L3522		減額金額に減額範囲外の金額が記録されました。	減額金額に0円又は患者負担額を超える金額が記録された。	
257	L3	L3524		減免区分が「1」(減額)で、減額金額と減額後の一部負担金の両方が記録されました。	減免区分が「1」であって、一部負担金が記録されている場合、減額金額が記録された。	
258	L3	L3525		減免区分が「1」(減額)で、減額後の一部負担金が記録されていません。	(1) 医保本人、未就学者、家族の場合減免区分が「1」で、減額後の一部負担金が記録されていない。 (2) 高齢受給者(入院)の場合減免区分が「1」で、減額後の一部負担金が記録されていない。 (3) 高齢受給者(入院外)の場合減免区分が「1」で、減額割合が省略されているが、減額後の一部負担金が記録されていない。	
259	L3	L3528		減額割合と減額金額の両方が記録されました。	減免区分が「1」の場合、減額割合及び減額金額双方が記録された。	
260	L3	L3530	●	高齢受給者7割レセプト及び特記事項「29」(区工)、「34」(多工)が記録された高齢受給者一般レセプトに一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録されています。	平成30年7月診療分以前の場合 高齢受給者7割レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。 平成30年8月診療分以降の場合 高齢受給者7割レセプト及び特記事項に「29」、「34」が記録された高齢受給者一般レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。	
261	L3	L3531	●	食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
262	L3	L3532	●	第一公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第一公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
263	L3	L3533	●	第二公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第二公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
264	L3	L3534	●	食事療養回数が診療実日数×3食分を超えています。	食事療養回数が診療実日数×3食分を超えて記録された。	
265	L3	L3535	●	第一公費食事療養回数が第一公費診療実日数×3食分を超えています。	第一公費食事療養回数が第一公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
266	L3	L3536	●	第二公費食事療養回数が第二公費診療実日数×3食分を超えています。	第二公費食事療養回数が第二公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
267	L3	L3537	●	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分に誤ったコードが記録されています。	(1) 高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「2」(低2 3月超)、「3」(低1)、「4」(低1 老福)以外が記録された。 (2) 医保本人、未就学者、家族の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「2」(低2 3月超)以外が記録された。	
268	L3	L3539	●	一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分に誤ったコードが記録されています。	平成29年9月診療分以前の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)以外が記録された。 (2) 高齢受給者一般の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「3」(低1)、「4」(低1 老福)以外が記録された。 平成29年10月診療分以降の場合 (1) 医保本人、未就学者、家族の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードが記録された。 (2) 高齢受給者一般の入院外レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担額区分コードに「1」(低2)、「3」(低1)以外が記録された。	
269	L3	L3541	●	第三公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第三公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
270	L3	L3542	●	第四公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えています。	第四公費食事療養回数が当月日数×3食分を超えて記録された。	
271	L3	L3543	●	第三公費食事療養回数が第三公費診療実日数×3食分を超えています。	第三公費食事療養回数が第三公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	
272	L3	L3544	●	第四公費食事療養回数が第四公費診療実日数×3食分を超えています。	第四公費食事療養回数が第四公費診療実日数×3食分を超えて記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
273	L3	L3550	●	特記事項に「19」(低所)、「30」(区オ)が記録されていますが、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担区分コードが記録されていません。	平成30年7月診療分以前の場合 特記事項に「19」が記録されている高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担区分コードが記録されていない。 平成30年8月診療分以降の場合 特記事項に「30」が記録されている高齢受給者一般の入院レセプトで、一部負担金・食事療養費・生活療養費標準負担区分コードが記録されていない。	
274	L3	L3801		国保連固有情報レコードに外字が含まれています。	国保連固有情報に外字を記録された。	
275	L3	L3851	●	未来院請求レセプトの診療実日数が0ではありません。	未来院請求レセプトの診療実日数が「0」で記録されていない。	
276	L3	L3852		未来院請求レセプトの請求年月が診療年月から1ヶ月以上経過していません。	未来院請求レセプトが、月遅れ請求レセプトとして記録されていない。	
277	L3	L3861	●	基本診療行為の記録位置に、加算コードが記録されています。	基本コードの記録位置に、各種加算コードとして使用される歯科診療行為コードが記録された。	
278	L3	L3863	●	乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が記録されましたが、特記事項に「加算」が記録されていません。	乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が記録されたが、特記事項に「加算」が記録されていない。	
279	L3	L3870	●	投薬等で歯科処置・手術・麻酔専用薬剤が記録されました。該当医薬品は当該診療識別では記録できません。	診療識別が投薬・注射で、医薬品に歯科処置・手術・麻酔専用薬剤(麻酔・処置・手術等で使用した薬剤)が記録された。	
280	L3	L3871	●	未コード化特定器材が記録されていますが、特定器材名称・商品名及び規格又はサイズが記録されていません。	平成29年3月診療分以前の場合 未コード化特定器材の記録に際し、「特定器材名称・商品名及び規格又はサイズ」が記録されていない。	
281	L3	L3872	●	商品名及び規格又はサイズに外字が含まれています。	未コード化特定器材のコードが記録された場合、特定器材の「商品名及び規格又はサイズ」に外字が記録された。	
282	L3	L3873	●	診療行為情報レコードに存在しないコード(歯科診療行為コード、医科診療行為コード、医薬品コード、特定器材コード又はコメントコード)が記録されています。	歯科診療行為マスター、診療行為マスター、医薬品マスター、特定器材マスター、コメントマスターに登録されていないコードが記録された。	
283	L3	L3874		文字データの記録が必要なコメントコードですが、文字データ及び歯式が記録されていません。	文字データの記録が必要なコメントコードに、文字データ又は歯式が記録されていない。	
284	L3	L3901		症状詳記に外字が含まれています。	症状詳記区分「50」(治験概要)、「51」(リハビリに係る記録データ)、「52」(廃用症候群に係る評価表)以外の症状詳記データに外字が記録された。	
285	L3	L3902		治験概要に外字が含まれています。	症状詳記区分「50」(治験概要)に外字が記録された。	
286	L3	L3903		リハビリに係る記載に外字が含まれています。	症状詳記区分「51」(リハビリに係る記録データ)又は「52」(廃用症候群に係る評価表)に外字が記録された。	
287	L4	L4010		請求権消滅時効のレセプトです。	請求権消滅時効のレセプトが請求された。	
288	L4	L4020		届出(医療機関情報レコード)の施設基準について、地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	医療機関情報レコードの施設基準届出コードが審査支払機関の施設基準の登録と不一致である。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているか確認し、届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	
289	L4	L4070		難病医療又は特定疾患医療に係る公費が記録されていますが、所得区分が記録されていません。	平成30年7月診療(調剤)分以前の場合 高齢受給者7割又は後期高齢者7割の公費併用レセプトで、法別54、52又は法別51(601)が記録されているが、特記事項に「17」(上位)又は「22」(多上)が記録されていない。	
290	L4	L4079		肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号が記録されているが、高額療養費が発生していません。	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の公費負担者番号が記録されているが、高額療養費が発生していない。	
291	L4	L4087		当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていない保険者番号が記録されています。	当該診療年月に新設前又は廃止後の保険者番号が記録された。	
292	L4	L4089		当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていない公費負担者番号が第一公費に記録されています。	当該診療年月に新設前又は廃止後の第一公費負担者番号が記録された。	
293	L4	L4090		当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていない公費負担者番号が第二公費に記録されています。	当該診療年月に新設前又は廃止後の第二公費負担者番号が記録された。	
294	L4	L4093		公費負担者番号の記録優先順位を確認してください。	第一公費負担者番号の記録優先順位が誤って記録された。	
295	L4	L4094		公費負担者番号の記録優先順位を確認してください。	第二公費負担者番号の記録優先順位が誤って記録された。	
296	L4	L4096		公費負担者番号の記録優先順位を確認してください。	第三公費負担者番号の記録優先順位が誤って記録された。	
297	L4	L4097		当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていない公費負担者番号が第三公費に記録されています。	当該診療年月に新設前又は廃止後の第三公費負担者番号が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
298	L4	L4098		当該診療年月では、すでに廃止されているか、あるいはまだ有効となっていない公費負担者番号が第四公費に記録されています。	当該診療年月に新設前又は廃止後の第四公費負担者番号が記録された。	
299	L4	L4099		公費負担者番号の記録優先順位を確認してください。	第四公費負担者番号の記録優先順位が誤って記録された。	
300	L4	L4110		当該レセプト種別では特記事項に「03」(長処)は記録できません。	公費レセプト又は入院レセプトの特記事項に「03」が記録された。	
301	L4	L4111		当該レセプト種別では特記事項に「01」(公)は記録できません。	レセプト種別が医保単独以外のレセプトの特記事項に「01」が記録された。	
302	L4	L4112		入院レセプトの特記事項に「07」(老併)又は「08」(老健)が記録されています。	入院レセプトの特記事項に「老併(07)」又は「老健(08)」が記録された。	
303	L4	L4113		入院レセプトの特記事項に「09」(施)が記録されています。	入院外以外のレセプトの特記事項に「09」(施)が記録された。	
304	L4	L4115		当該レセプト種別では特記事項に「16」(長2)は記録できません。	公費レセプト又は高齢受給者レセプトの特記事項に「16」が記録された。	
305	L4	L4117		当該レセプト種別では特記事項に「04」(後保)は記録できません。	公費レセプト以外で、特記事項「04」が記録された。	
306	L4	L4123		特記事項「21」(高半)が記録されていますが、特記事項に高額区分の記録がありません。	平成26年12月診療(調剤)分以前の場合 医科及びDPCの場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「02」(長)、「16」(長2)、「17」(上位)、「18」(一般)、「19」(低所)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。 歯科の場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「17」(上位)、「18」(一般)、「19」(低所)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。 調剤の場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「02」(長)、「16」(長2)、「17」(上位)、「18」(一般)、「19」(低所)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。	
					平成27年1月診療(調剤)分以降の場合 医科及びDPCの場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「02」(長)、「16」(長2)、「26」(区ア)、「27」(区イ)、「28」(区ウ)、「29」(区エ)、「30」(区オ)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。 歯科の場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「26」(区ア)、「27」(区イ)、「28」(区ウ)、「29」(区エ)、「30」(区オ)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。 調剤の場合 国保・退職者家族及び未就学者の単独レセプトで、特記事項に「01」(公)、「02」(長)、「16」(長2)、「26」(区ア)、「27」(区イ)、「28」(区ウ)、「29」(区エ)、「30」(区オ)の記録がなく、「21」(高半)が記録された。	
307	L4	L4137		後期高齢者に該当する年齢です。	(1)レセプト種別が後期高齢者以外で、生年月日が後期高齢者該当である。 (2)後期高齢者該当期間に算定された診療行為等がある。	
308	L4	L4151		後期高齢者被保険者番号末尾の検証番号が検証結果と不一致です。被保険者番号を確認してください。	被保険者番号の検証番号が不一致である。	
309	L4	L4152		第一公費受給者番号末尾の検証番号が検証結果と不一致です。受給者番号を確認してください。	第一公費受給者番号の検証番号が不一致である。	
310	L4	L4155		第二公費受給者番号末尾の検証番号が検証結果と不一致です。受給者番号を確認してください。	第二公費受給者番号の検証番号が不一致である。	
311	L4	L4167		第三公費受給者番号末尾の検証番号が検証結果と不一致です。受給者番号を確認してください。	第三公費受給者番号の検証番号が不一致である。	
312	L4	L4168		第四公費受給者番号末尾の検証番号が検証結果と不一致です。受給者番号を確認してください。	第四公費受給者番号の検証番号が不一致である。	
313	L4	L4214		第三公費診療実日数が「0」で、他保険の診療実日数に「0」以外が記録されています。記録に誤りがないかご確認ください。	他保険の診療実日数が「0」以外の場合、第三公費診療実日数に「0」が記録された。	
314	L4	L4215		第四公費診療実日数が「0」で、他保険の診療実日数に「0」以外が記録されています。記録に誤りがないかご確認ください。	他保険の診療実日数が「0」以外の場合、第四公費診療実日数に「0」が記録された。	
315	L4	L4216		医保/国保診療実日数が「0」で、他保険の診療実日数に「0」以外が記録されています。記録に誤りがないかご確認ください。	他保険の診療実日数が「0」以外の場合、医保/国保診療実日数に「0」が記録された。	
316	L4	L4217		第一公費診療実日数が「0」で、他保険の診療実日数に「0」以外が記録されています。記録に誤りがないかご確認ください。	他保険の診療実日数が「0」以外の場合、第一公費診療実日数に「0」が記録された。	
317	L4	L4218		第二公費診療実日数が「0」で、他保険の診療実日数に「0」以外が記録されています。記録に誤りがないかご確認ください。	他保険の診療実日数が「0」以外の場合、第二公費診療実日数に「0」が記録された。	
318	L4	L4222		保険請求可能な傷病名が記録されていません。	保険請求可能な傷病名(傷病名マスタの保険請求外区分が「0」)が記録されていない。	
319	L4	L4301		固定点数が誤っています。	固定点数が誤って記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
320	L4	L4313		特定器材告示価格と異なる単価が記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。	特定器材単価が誤って記録された。	
321	L4	L4314		酸素の購入単価について、地方厚生(支)局長等への届出と異なる購入単価が記録されています。届出た単価についてご確認ください。購入単価に相違がない場合は、そのまま請求願います。	告示単価を超える酸素の購入単価が記録された又は地方厚生(支)局長への届出単価と異なる酸素の購入単価が記録された。 地方厚生(支)局長等への届出を確認し、購入単価に相違がない場合は、そのまま請求願います。	
322	L4	L4320		特定器材の単位と異なる単位コードが記録されています。記録を省略することも可能ですので、ご確認ください。	特定器材の単位コードが不一致である。	
323	L4	L4323		単位コードの記録が必要な特定器材ですが、単位コードが記録されていません。	特定器材マスターに単位コードが設定されていない場合で、単位コードが記録されていない。	
324	L4	L4401		医保の食事(生活)療養金額を超える医保標準負担額が記録されています。	医保の食事(生活)療養金額を超える医保標準負担額が記録された。	
325	L4	L4402		第一公費の食事(生活)療養金額を超える第一公費標準負担額が記録されています。	第一公費の食事(生活)療養金額を超える第一公費標準負担額が記録された。	
326	L4	L4403		第二公費の食事(生活)療養金額を超える第二公費標準負担額が記録されています。	第二公費の食事(生活)療養金額を超える第二公費標準負担額が記録された。	
327	L4	L4404		第三公費の食事(生活)療養金額を超える第三公費標準負担額が記録されています。	第三公費の食事(生活)療養金額を超える第三公費標準負担額が記録された。	
328	L4	L4405		第四公費の食事(生活)療養金額を超える第四公費標準負担額が記録されています。	第四公費の食事(生活)療養金額を超える第四公費標準負担額が記録された。	
329	L4	L4409		精神病床入院年月日から1年以内ですが、精神病床1年超の食事標準負担額が記録されています。	(1) 精神病床1年超の食事療養標準負担額(生活療養食事療養標準負担額含む)が記録されているが、対象のコメントの記録がない。 (2) 精神病床1年超の食事療養標準負担額(生活療養食事療養標準負担額含む)が記録されているが、対象のコメントの入院年月日が1年超(平成27年4月1日以前)でない。	
330	L4	L4411		選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード等)の記録が必要な摘要コードが記録されていますが、対応するコメントコード又は患者の状態コードが記録されていません。	選択式コメント(記載要領別表1「レセプト電算処理システム用コード」欄のコメントコード等)の記録が必要な摘要コード(診療行為、歯科診療行為(加算含む)、調剤行為)が記録されていますが、レセプト内に対応するコメントコード等が記録されていません。	
331	L4	L4413		併算できない撮影料が記録されています。	アナログ撮影とデジタル撮影の1枚目又は2枚目以降(100分の50)の撮影料が、同一点数・回数算定単位内に記録された。	
332	L4	L4414		同時算定できない撮影料が記録されています。	1枚目と2枚目以降の撮影料の種類(単純撮影、造影剤使用撮影等)が異なるアナログ撮影又はデジタル撮影が、同一点数・回数算定単位内に記録された。	
333	L4	L4417		レセプト単位で上限回数を超える回数が記録されています。	上限回数を超える回数が記録された。	
334	L4	L4418		上限値を超える数量データが記録されています。	上下限エラー処理が「0」又は「2」の場合、「上限値」を超える数量データが記録された。	
335	L4	L4419		診療行為マスターに上限回数が設定されている診療行為で、上限回数を超える回数が記録されています。	上限回数を超える回数が記録された。	
336	L4	L4421		入院専用の診療行為が入院外レセプトに記録されています。	入院外レセプトで、診療行為マスターの内外適用区分が「1」(入院レセプトのみに使用可能な診療行為)の診療行為が記録された。	
337	L4	L4423		診療行為と異なる診療識別が記録されています。	診療識別と合致しない診療行為が記録された。	
338	L4	L4424		診療所専用の診療行為が記録されています。	病院のレセプトで、診療行為マスターの病院・診療所区分が「2」(診療所のみに使用される診療行為)の診療行為が記録された。	
339	L4	L4425		後期高齢者以外のレセプトで、後期高齢者医療のみに適用される診療行為が記録されています。	後期高齢者以外のレセプトで、診療行為マスターの後期高齢者医療適用区分が「2」(後期高齢者医療のみに適用される診療行為)の診療行為が記録された。	
340	L4	L4426		画像等手術支援加算が算定できない診療行為に画像等手術支援加算が記録されています。	(1) 診療行為マスターの画像等手術支援加算が「1」の診療行為に、画像等手術支援加算が「0」、「2」又は「4」の画像等手術支援加算が記録された。 (2) 診療行為マスターの画像等手術支援加算が「2」の診療行為に、画像等手術支援加算が「0」、「1」、「4」又は「5」の画像等手術支援加算が記録された。 (3) 診療行為マスターの画像等手術支援加算が「4」の診療行為に、画像等手術支援加算が「0」、「1」、「2」又は「3」の画像等手術支援加算が記録された。	
341	L4	L4427		画像等手術支援加算が、同一点数・回数算定単位内に複数記録されています。	同一点数・回数単位内に、診療行為マスターの画像等手術支援加算が設定されている加算が複数記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
342	L4	L 4 4 2 8		届出と異なる施設基準を算定しています。(画診共同、他医連携、臨時的取り扱い等除く)地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	届出と異なる施設基準の診療(調剤)が記録された。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているか確認し、届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)又は、CT等を共同で利用している場合、他医療機関との連携、コロナ等の臨時的取り扱いの場合にはそのまま請求願います。	
343	L4	L 4 4 3 3		時間加算等が算定できない診療行為に時間外加算等が記録されています。	時間加算等が算定できない診療行為に時間外加算等が記録された。	
344	L4	L 4 4 3 4		緊急加算が抜髄即充又は感根即充に記録されているレセプトで、当該緊急加算対象診療行為が同日算定されていないもしくは、緊急加算対象診療行為の回数を超過して記録されています。	(1) 緊急加算が抜髄即充又は感根即充に記録されているレセプトで、当該緊急加算対象診療行為が同日算定されていない。 (2) 緊急加算対象診療行為の回数を超過して、緊急加算が記録された。	
345	L4	L 4 4 3 5		通則加算が記録されましたが、基本手技が記録されていません。	通則加算が記録された場合、同一点数・回数算定単位内に基本手技が記録されていない。	
346	L4	L 4 4 3 6		通則加算と注加算の記録順が誤っています。	同一点数・回数算定単位内で、通則加算の後に注加算が記録された。	
347	L4	L 4 4 3 7		通減対象外の診療行為に通減のコードが記録されています。	通減の算定対象外診療行為に通減コードが記録された。	
348	L4	L 4 4 4 1		麻薬・毒薬・覚醒剤原料・向精神薬が投薬されていないレセプトで、麻薬等加算等が記録されています。	麻薬・毒薬・覚醒剤原料・向精神薬が投薬されていないレセプトで、麻薬等加算等が記録された。	
349	L4	L 4 4 4 2		生物学的製剤が算定されていないレセプトで、生物学的製剤加算が記録されています。	生物学的製剤を使用していない場合、生物学的製剤加算が記録された。	
350	L4	L 4 4 4 6		診療行為マスターの脊髄誘発電位測定等加算区分に一致しない診療行為と加算が、同一点数・回数算定単位内に記録されています。	診療行為マスターの脊髄誘発電位測定等加算区分に一致しない診療行為と加算が、同一点数・回数算定単位内に記録された。	
351	L4	L 4 4 4 7		頸部郭清術加算が算定できない診療行為に頸部郭清術加算が記録されています。	頸部郭清術加算が算定できない診療行為に頸部郭清術加算が記録された。	
352	L4	L 4 4 4 8		縫合加算が算定できない診療行為に縫合加算が記録されています。	縫合加算が算定できない診療行為に縫合加算が記録された。	
353	L4	L 4 4 4 9		超音波内視鏡加算が算定できない診療行為に超音波内視鏡加算が記録されています。	超音波内視鏡加算が算定できない診療行為に超音波内視鏡加算が記録された。	
354	L4	L 4 4 5 0		吻合加算が算定できない診療行為に吻合加算が記録されています。	吻合加算が算定できない診療行為に吻合加算が記録された。	
355	L4	L 4 4 5 1		初診料を算定する条件を満たしていません。診療開始日及び転帰の記録を確認してください。	診療月分、診療開始日及び転帰等との関連から算定できない初診料が記録された。	
356	L4	L 4 4 5 2		休日以外に、休日加算が記録されています。	診療行為マスターの時間外加算区分が「2」、「3」又は「9」の診療行為の算定日情報に休日以外の算定日が記録された。	
357	L4	L 4 4 5 4		入院基本料及び特定入院料の算定回数が診療実日数を超過しています。	診療実日数を超過する入院基本料及び特定入院料が記録された。	
358	L4	L 4 4 5 5		診療開始日の前日以前の算定日が記録されています。	診療開始日の前日以前の算定日が記録された。	
359	L4	L 4 4 5 8		診療行為に対応しない診断料が記録されています。	撮影料等なしで核医学診断又はコンピュータ断層診断又は組織診断料又は細胞診断料が記録された。	
360	L4	L 4 4 5 9		地域加算が算定できない地域です。	地域加算が算定できない地域の医療機関で、地域加算が記録された。	
361	L4	L 4 4 6 2		包括検査内に複数の負担区分が混在しており、審査支払機関において再計算が必要なレセプトです。	包括検査で同一点数回数単位内に負担区分が混在して記録された。	
362	L4	L 4 4 6 3		包括検査で同一点数回数単位内に負担区分が混在しています。負担区分をご確認ください。	包括検査で同一点数回数単位内に負担区分が混在している場合で、負担区分の確認を要するレセプト。	
363	L4	L 4 4 6 4		保険医療機関の開設前又は廃止後の算定日情報が記録されています。	算定日情報が保険医療機関の開設以降、廃止以前でない。	
364	L4	L 4 4 6 6		コメントコードの日付の記録が誤っています。	コメントコードの日付の記録が誤って記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
365	L4	L4475		切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が算定できない診療行為に切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が記録されています。	切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が算定できない診療行為に切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が記録された。	
366	L4	L4476		切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が重複して記録されています。	切開創局所陰圧閉鎖処置機器加算が重複して記録された。	
367	L4	L4495		食事・生活等で点数・回数算定単位に集計先の異なる診療行為が混在して記録されました。	診療識別「97」の点数・回数算定単位内に、集計先の異なる診療行為コードが混在して記録された。	
368	L4	L4501		請求点数が誤っています。	請求点数が誤って記録された。	
369	L4	L4502		第一公費の請求点数が誤っています。	第一公費請求点数が誤って記録された。	
370	L4	L4503		第二公費の請求点数が誤っています。	第二公費請求点数が誤って記録された。	
371	L4	L4507		割引点数単価が記録されています。	割引点数単価が記録された。	
372	L4	L4510		第一公費合計点数の10倍以上の第一公費一部負担金が記録されています。	患者負担額(第一公費)が第一公費合計点数(点数異動がある場合は異動後の点数)の10倍以上である。(法別10を除く。)	
373	L4	L4511		第二公費合計点数の10倍以上の第二公費一部負担金が記録されています。	患者負担額(第二公費)が第二公費合計点数(点数異動がある場合は異動後の点数)の10倍以上である。	
374	L4	L4513		法別「51」実施機関番号「601」の場合又は法別「62」の場合、一部負担金は発生しません。	法別51で実施機関番号「601」の場合又は法別62の場合に一部負担金が記録された。	
375	L4	L4514		当該レセプト種別では、減額金額の記録は不要です。	高齢受給者レセプトに、減額金額が記録された。	
376	L4	L4516		合計点数の10倍以上の一部負担金が記録されています。	一部負担金が合計点数(点数異動がある場合は異動後の点数)の10倍以上である。	
377	L4	L4520		減免区分が免除又は猶予で一部負担金が記録されています。	減免区分コードが「2」(免除)又は「3」(支払猶予)で一部負担金が記録された。	
378	L4	L4521		後期高齢者レセプトで減免区分が「1」(減)の場合、減額後の一部負担金の記録が必要です。	(1)後期高齢者の入院レセプトで、減免区分が「1」(減額)の場合、減額後の一部負担金が記録されていない。 (2)後期高齢者の入院外レセプトで、減免区分が「1」(減額)で、かつ、減額割合が省略されている場合、減額後の一部負担金が記録されていない。	
379	L4	L4525		第三公費の請求点数が誤っています。	第三公費請求点数が誤って記録された。	
380	L4	L4526		第四公費の請求点数が誤っています。	第四公費請求点数が誤って記録された。	
381	L4	L4527		第三公費合計点数の10倍以上の第三公費一部負担金が記録されています。	患者負担額(第三公費)が第三公費合計点数(点数異動がある場合は異動後の点数)の10倍以上である。	
382	L4	L4528		第四公費合計点数の10倍以上の第四公費一部負担金が記録されています。	患者負担額(第四公費)が第四公費合計点数(点数異動がある場合は異動後の点数)の10倍以上である。	
383	L4	L4529		第三公費負担金額に「第三公費決定点数×公費給付割合」を超える金額、又は法別「38」、「51」若しくは「54」で第三公費決定点数の1割相当の金額が記録されています。	(1)3種(4種)公費併用分レセプトで、第三公費の法別番号が10以外の場合、第三公費負担金額が、「第三公費決定点数×公費給付割合(※)」を超えてある。 ※ 公費給付割合は以下のとおりとする 高齢受給者一般(軽減特例措置対象外):2割 高齢受給者一般(軽減特例措置対象者)及び後期高齢者: ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」の場合:2割 ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」以外の場合:1割 (2)高齢受給者一般と法別番号が38又は51、54で公費負担金額に1割相当額が記録された。	
384	L4	L4530		第四公費負担金額に「第四公費決定点数×公費給付割合」を超える金額、又は法別「38」、「51」若しくは「54」で第四公費決定点数の1割相当の金額が記録されています。	(1)4種公費併用分レセプトで、第四公費の法別番号が10以外の場合、第四公費負担金額が、「第四公費決定点数×公費給付割合(※)」を超えてある。 ※ 公費給付割合は以下のとおりとする 高齢受給者一般(軽減特例措置対象外):2割 高齢受給者一般(軽減特例措置対象者)及び後期高齢者: ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」の場合:2割 ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」以外の場合:1割 (2)高齢受給者一般と法別番号が38又は51、54で公費負担金額に1割相当額が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
385	L4	L 4 5 3 1		第一公費負担金額に「第一公費決定点数×公費給付割合」を超える金額、又は法別「38」、「51」若しくは「54」で第一公費決定点数の一割相当の金額が記録されています。	(1) 1種(2種)公費併用分レセプトで、第一公費の法別番号が10以外の場合、第一公費負担金額が、「第一公費決定点数×公費給付割合(※)」を超えてある。 ※ 公費給付割合は以下のとおりとする 高齢受給者一般(軽減特例措置対象外): 2割 高齢受給者一般(軽減特例措置対象者)及び後期高齢者: ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」の場合: 2割 ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」以外の場合: 1割 (2) 高齢受給者一般と法別番号が38又は51、54で公費負担金額に1割相当額が記録された。	
386	L4	L 4 5 3 2		第二公費負担金額に「第二公費決定点数×公費給付割合」を超える金額、又は法別「38」、「51」若しくは「54」で第二公費決定点数の一割相当の金額が記録されています。	(1) 2種公費併用分レセプトで、第二公費の法別番号が10以外の場合、第二公費負担金額が、「第二公費決定点数×公費給付割合(※)」を超えてある。 ※ 公費給付割合は以下のとおりとする 高齢受給者一般(軽減特例措置対象外): 2割 高齢受給者一般(軽減特例措置対象者)及び後期高齢者: ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」の場合: 2割 ・公費の法別が「38」又は「51」、「54」以外の場合: 1割 (2) 高齢受給者一般と法別番号が38又は51、54で公費負担金額に1割相当額が記録された。	
387	L4	L 4 5 3 4		食事療養費の請求額が誤っています。	食事療養・生活療養合計金額が誤って記録された。	
388	L4	L 4 5 3 5		第一公費食事療養費の請求額が誤っています。	第一公費食事療養・生活療養合計金額が誤って記録された。	
389	L4	L 4 5 3 6		第二公費食事療養費の請求額が誤っています。	第二公費食事療養・生活療養合計金額が誤って記録された。	
390	L4	L 4 5 4 2		医保一部負担金が記録されていますが、特記事項に所得区分が記録されていません。	減免区分が「2」(免除)、「3」(支払猶予)又は記録なしの国保・退職者かつ本人、家族、未就学者で、0円以外の一部負担金が記録されているが、特記事項に所得区分が記録されていない。	
391	L4	L 4 5 4 3		自己負担限度額を超えるレセプトですが、医保一部負担金が記録されていません。	平成30年7月診療(調剤)分以前の国保・退職者かつ本人、家族、未就学者で、特記事項の所得区分等に対する自己負担限度額超えのレセプトであるが、医保一部負担金が記録されていない。 平成30年8月診療(調剤)分以降の場合 (1) 国保・退職者かつ本人、家族、未就学者で、特記事項の所得区分等に対する自己負担限度額超えのレセプトであるが、医保一部負担金が記録されていない。 (2) 高齢受給者又は、後期高齢者の入院外レセプトで、特記事項の所得区分等に対する自己負担限度額超えのレセプトであるが、医保一部負担金が記録されていない。	
392	L4	L 4 5 4 6		医保の一部負担金額を超える第一公費給付対象外来一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第一公費給付対象外来一部負担金額が記録された。	
393	L4	L 4 5 4 7		医保の一部負担金額を超える第一公費給付対象入院一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第一公費給付対象入院一部負担金額が記録された。	
394	L4	L 4 5 4 8		医保の一部負担金額を超える第二公費給付対象外来一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第二公費給付対象外来一部負担金額が記録された。	
395	L4	L 4 5 4 9		医保の一部負担金額を超える第二公費給付対象入院一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第二公費給付対象入院一部負担金額が記録された。	
396	L4	L 4 5 5 1		特記事項に「30」(区オ)が記録されていますが、一部負担金と一部負担金区分の一方のみが記録されています。	平成30年8月診療(調剤)分以降の場合 (1) 特記事項に「30」が記録されており、かつ一部負担金に1円以上の記録がされている高齢受給者又は、後期高齢者一般の入院外レセプトで、一部負担金区分が記録されていない。 (2) 特記事項に「30」が記録されており、かつ一部負担金が記録されていない高齢受給者又は、後期高齢者一般の入院外レセプトで、一部負担金区分が記録されている。	
397	L4	L 4 5 5 2		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第三公費給付対象一部負担金が記録されていません。	医保と3種の公費の併用分入院外レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第三公費給付対象外来一部負担金が記録されていない。	
398	L4	L 4 5 5 3		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第三公費給付対象入院一部負担金が記録されていません。	公費併用入院異点数レセプトで、一部負担金が記録されている場合、第三公費に係る公費給付対象入院一部負担金の記録が省略された。	
399	L4	L 4 5 5 4		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第四公費給付対象一部負担金が記録されていません。	医保と4種の公費の併用分入院外レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第四公費給付対象外来一部負担金が記録されていない。	
400	L4	L 4 5 5 5		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第四公費給付対象入院一部負担金が記録されていません。	公費併用入院異点数レセプトで、一部負担金が記録されている場合、第四公費に係る公費給付対象入院一部負担金の記録が省略された。	
401	L4	L 4 5 5 6		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第一公費給付対象一部負担金が記録されていません。	医保と公費の併用分入院外レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第一公費給付対象外来一部負担金が記録されていない。	
402	L4	L 4 5 5 7		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第一公費給付対象入院一部負担金が記録されていません。	医保と公費の併用分入院レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第一公費給付対象入院一部負担金が記録されていない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。

※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
403	L4	L 4 5 5 8		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第二公費給付対象一部負担金が記録されていません。	医保と2種の公費併用分入院レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第二公費給付対象外来一部負担金が記録されていない。	
404	L4	L 4 5 5 9		異点数レセプトで、医保一部負担金が記録されていますが、第二公費給付対象入院一部負担金が記録されていません。	医保と2種の公費併用分入院レセプト(異点数)で、医保一部負担金が記録されているが、第二公費給付対象入院一部負担金が記録されていない。	
405	L4	L 4 5 6 4		第三公費食事療養費の請求額が誤っています。	第三公費食事療養・生活療養合計金額が誤って記録された。	
406	L4	L 4 5 6 5		第四公費食事療養費の請求額が誤っています。	第四公費食事療養・生活療養合計金額が誤って記録された。	
407	L4	L 4 5 6 7		医保の一部負担金額を超える第三公費給付対象外来一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第三公費給付対象外来一部負担金額が記録された。	
408	L4	L 4 5 6 8		医保の一部負担金額を超える第三公費給付対象入院一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第三公費給付対象入院一部負担金額が記録された。	
409	L4	L 4 5 6 9		医保の一部負担金額を超える第四公費給付対象外来一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第四公費給付対象外来一部負担金額が記録された。	
410	L4	L 4 5 7 0		医保の一部負担金額を超える第四公費給付対象入院一部負担金額が記録されています。	医保の一部負担金額を超える第四公費給付対象入院一部負担金額が記録された。	
411	L4	L 4 6 0 3		病院専用の診療行為が記録されています。	診療所のレセプトに病院のみに使用される診療行為が記録された。	
412	L4	L 4 6 0 4		届出と異なる看護加算が記録されています。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	届出と異なる看護加算が記録された。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているか確認し、届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	
413	L4	L 4 6 0 6		年齢加算が重複して記録されています。	年齢加算が重複して記録された。	
414	L4	L 4 6 0 7		当該年齢では算定できない診療行為又は特定器材です。	下限年齢又は上限年齢の範囲外の診療行為又は特定器材が記録された。	
415	L4	L 4 6 0 8		検査判断料が重複して記録されています。	検査判断料が重複して記録された。	
416	L4	L 4 6 0 9		診断料が重複して記録されています。	診断料が重複して記録された。	
417	L4	L 4 6 1 0		異なった地域の地域加算が記録されています。	異なった地域の地域加算が記録された。	
418	L4	L 4 6 1 1		併算定不可の病理判断料と病理診断料が記録されています。	併算定が出来ない病理診断料と病理判断料が記録された。	
419	L4	L 4 6 1 2		同時算定不可の注加算が記録されています。	同時に算定できない注加算が重複して記録された。	
420	L4	L 4 6 1 3		時間外加算等が重複して記録されています。	時間外加算等が重複して記録された。	
421	L4	L 4 6 1 4		該当点数未滿で時間外加算(処置等)が記録された。	医科・DPCの場合 (1) 150点未滿の基本手技に対して時間外加算(処置)が記録された。 (2) 1000点未滿の基本手技に対して時間外加算(1000点以上の処置)が記録された。 歯科の場合 (1) 処置・手術において、150点未滿の点数・回数算定単位に対して誤った時間外加算等が記録された。 (2) 処置において、1000点未滿の点数・回数算定単位に対して誤った時間外加算等が記録された。	
422	L4	L 4 6 1 6		副鼻腔手術用内視鏡加算が算定できない診療行為に副鼻腔手術用内視鏡加算が記録されています。	副鼻腔手術用内視鏡加算が算定できない診療行為に副鼻腔手術用内視鏡加算が記録された。	
423	L4	L 4 6 1 7		副鼻腔手術用内視鏡加算が重複して記録されています。	副鼻腔手術用内視鏡加算が重複して記録された。	
424	L4	L 4 6 1 8		副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が算定できない診療行為に副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が記録されています。	副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が算定できない診療行為に副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が記録された。	
425	L4	L 4 6 1 9		副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が重複して記録されています。	副鼻腔手術用骨軟部組織切除機器加算が重複して記録された。	
426	L4	L 4 6 2 0		脊髄誘発加算が重複して記録されています。	脊髄誘発加算が重複して記録された。	
427	L4	L 4 6 2 1		頸部郭清術加算が重複して記録されています。	頸部郭清術加算が重複して記録された。	
428	L4	L 4 6 2 2		凍結保存同種組織加算が算定できない診療行為に凍結保存同種組織加算が記録されています。	凍結保存同種組織加算が算定できない診療行為に凍結保存同種組織加算が記録された。	
429	L4	L 4 6 2 3		自動縫合器加算が重複して記録されています。	自動縫合器加算が重複して記録された。	
430	L4	L 4 6 2 4		凍結保存同種組織加算が重複して記録されています。	凍結保存同種組織加算が重複して記録された。	
431	L4	L 4 6 2 5		自動吻合器加算が重複して記録されています。	自動吻合器加算が重複して記録された。	
432	L4	L 4 6 2 6		超音波内視鏡加算が重複して記録されています。	超音波内視鏡加算が重複して記録された。	
433	L4	L 4 6 2 8		入院外専用の診療行為が入院レセプトに記録されています。	入院レセプトに入院外のみで使用できる診療行為が記録された。	
434	L4	L 4 6 2 9		適用外の診療行為が後期高齢者のレセプトに記録されています。	特記事項「04」の公費レセプトの場合、一般のみに使用される診療行為コードが記録された。	
435	L4	L 4 6 3 4		初診料の算定回数が算定可能数を超えています。	算定可能数を超えた初診料回数が記録されている又は算定日情報が集計対象の診療開始日でない。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。



受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
436	L4	L 4 6 3 5		初診料休日加算の算定回数が算定可能数を超過しています。	算定可能数を超過した初診料休日加算回数が記録された。	
437	L4	L 4 6 3 6		初・再診回数が実日数を超過しています。	(1) 初診料と再診料の算定回数の合計が実日数を超過して記録された。 (2) 同日再診を行った場合に、同日再診料(同日外来診療料)の診療行為コードを使用していない。	
438	L4	L 4 6 3 8		通減の行われていない通減対象診療行為が複数記録されています。	超音波検査以外の通減対象診療行為で通減の行われていない同一の包括通減区分の診療行為が複数記録された。	
439	L4	L 4 6 3 9		病床数の条件を満たしていない診療行為が記録されています。	病床数の条件を満たしていない診療行為が記録された。	
440	L4	L 4 6 4 0		点数・回数算定単位に通減の行われていない通減対象診療行為が複数記録されています。	点数・回数算定単位に通減の行われていない通減対象診療行為が2回以上記録された。	
441	L4	L 4 6 4 1		注加算の記録順序が誤っています。	注加算の記録順序が誤っている。	
442	L4	L 4 6 4 2		減点診療行為が記録されています。	減点診療行為が記録された。	
443	L4	L 4 6 4 3		超音波凝固切開装置加算が算定できない診療行為に超音波凝固切開装置加算が記録されています。	超音波凝固切開装置加算が算定できない診療行為に超音波凝固切開装置加算が記録された。	
444	L4	L 4 6 4 4		超音波凝固切開装置加算が重複して記録されています。	超音波凝固切開装置加算が重複して記録された。	
445	L4	L 4 6 4 5		短期滞在手術等基本料の算定対象手術が記録されていません。	診療行為がマスターの短期滞在手術「1」、「2」の診療行為が記録された場合、当該診療行為の記録以前に、短期滞在手術「3」、「4」の診療行為が記録されていない。	
446	L4	L 4 6 4 6		当該短期滞在手術等基本料の区分に該当する手術が記録されていません。	(1) 診療行為がマスターの短期滞在手術「1」の診療行為が記録された場合、短期滞在手術「3」の診療行為が記録されていない。 (2) 診療行為がマスターの短期滞在手術「2」の診療行為が記録された場合、短期滞在手術「4」の診療行為が記録されていない。	
447	L4	L 4 6 4 8		外来管理加算が算定できない診療行為が記録されています。	令和2年3月診療分以前の場合、外来管理加算が算定できない診療行為が記録された。	
448	L4	L 4 6 5 2		入院基本料注加算の記録が誤っています。	医科診療行為レコードに記録された入院基本料注加算の記録又は記録順序が誤っている。	
449	L4	L 4 6 5 3		届出と異なる入院基本料が記録されています。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	届出と異なる入院基本料が記録された。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているか確認し、届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	
450	L4	L 4 6 5 6		外泊減算対象外の診療行為が外泊減算対象として記録されています。	外泊減算対象外の診療行為が外泊減算対象として記録された。	
451	L4	L 4 6 5 9		薬評医薬品が記録されています。	薬評医薬品が記録された。	
452	L4	L 4 6 6 1		処置乳幼児加算が算定できない診療行為に処置乳幼児加算が記録されています。	処置乳幼児加算が算定できない基本手技に処置乳幼児加算が記録された。	
453	L4	L 4 6 6 2		処置乳幼児加算が重複して記録されています。	処置乳幼児加算が重複して記録された。	
454	L4	L 4 6 6 3		極低出生体重児加算又は新生児加算が算定できない基本手技に極低出生体重児加算又は新生児加算が記録されています。	極低出生体重児加算又は新生児加算が算定できない基本手技に極低出生体重児加算又は新生児加算が記録された。	
455	L4	L 4 6 6 4		極低出生体重児加算又は新生児加算が重複して記録されています。	極低出生体重児加算又は新生児加算が重複して記録された。	
456	L4	L 4 6 6 5		施設基準の届出がない場合は通減となる診療行為です。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	施設基準に適合していない医療機関で、施設基準不適合の通減コードが記録されていない。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているか確認し、届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	
457	L4	L 4 6 6 6		施設基準の届出がある場合は、通減コードが不要となる診療行為です。地方厚生(支)局長等へ届出についてご確認ください。届出を取り下げしている場合はそのまま請求願います。	施設基準に適合している医療機関の場合、施設基準不適合の通減コードが記録された。地方厚生(支)局長等への届出についてご確認ください。届出を取り下げしている場合はそのまま請求願います。	
458	L4	L 4 6 6 7		当該診療行為に算定可能な処置乳幼児加算とは異なる処置乳幼児加算が記録されています。	当該基本手技に算定可能な加算点数と異なる処置乳幼児加算が記録された。	
459	L4	L 4 6 6 9		減算対象の施設基準に適合している医療機関で、入院料減算コードの記録がありません。(外泊時は除く)地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	減算対象の施設基準に適合している医療機関で、入院料減算コードが記録されていない(外泊時は除く)。地方厚生(支)局長等へ届出を行っているかご確認ください。届出が行われている場合(受理番号が発行されている場合)はそのまま請求願います。	
460	L4	L 4 6 7 3		長時間麻酔管理加算が算定できない診療行為に長時間麻酔管理加算が記録されています。	長時間麻酔管理加算が算定できない診療行為に長時間麻酔管理加算が記録された。	
461	L4	L 4 6 7 4		長時間麻酔管理加算が記録されていますが、長時間麻酔管理加算対象となる手術が記録されていません。	長時間麻酔管理加算対象の手術なしで長時間麻酔管理加算が記録された。	
462	L4	L 4 6 7 5		長時間麻酔管理加算が重複して記録されています。	長時間麻酔管理加算が重複して記録された。	
463	L4	L 4 6 7 6		長時間麻酔管理加算が記録されているが、閉鎖循環式全身麻酔が記録されていない、または記録された時間の合計が480分を超過していません。	(1) 長時間麻酔管理加算が記録されているが、閉鎖循環式全身麻酔が記録されていない。 (2) 長時間麻酔管理加算の記録があり、閉鎖循環式全身麻酔が記録されているが、記録された時間の合計が480分を超過していない。	
464	L4	L 4 6 8 2		非侵襲的動態モニタリング加算が算定できない診療行為に非侵襲的動態モニタリング加算が記録されています。	非侵襲的動態モニタリング加算が算定できない診療行為に非侵襲的動態モニタリング加算が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
465	L4	L4683		非侵襲的血行動態モニタリング加算が重複して記録されています。	非侵襲的血行動態モニタリング加算が重複して記録された。	
466	L4	L4684		非侵襲的血行動態モニタリング加算が記録されていますが、非侵襲的血行動態モニタリング加算の対象となる手術が記録されていません。	非侵襲的血行動態モニタリング加算対象の手術なしで非侵襲的血行動態モニタリング加算が記録された。	
467	L4	L4687		悪性腫瘍病理組織標本加算が重複して記録されています。	悪性腫瘍病理組織標本加算が重複して記録された。	
468	L4	L4688		悪性腫瘍病理組織標本加算が記録されていますが、悪性腫瘍病理組織標本加算の対象となる手術が記録されていません。	悪性腫瘍病理組織標本加算対象の手術なしで悪性腫瘍病理組織標本加算が記録された。	
469	L4	L4689		創外固定器加算が算定できない診療行為に創外固定器加算が記録されています。	創外固定器加算が算定できない診療行為に創外固定器加算が記録された。	
470	L4	L4690		創外固定器加算が重複して記録されています。	創外固定器加算が重複して記録された。	
471	L4	L4691		超音波切削機器加算が算定できない診療行為に超音波切削機器加算が記録されています。	超音波切削機器加算が算定できない診療行為に超音波切削機器加算が記録された。	
472	L4	L4692		超音波切削機器加算が重複して記録されています。	超音波切削機器加算が重複して記録された。	
473	L4	L4694		左心耳閉鎖術が記録されていますが、左心耳閉鎖術の対象となる手術が記録されていません。	左心耳閉鎖術対象の手術なしで左心耳閉鎖術が記録された。	
474	L4	L4761		未来院請求レセプトの転帰区分に「中止(転医)」又は「死亡」以外が記録されています。	未来院請求レセプトで「3」又は「4」以外の転帰区分が記録された。	
475	L4	L4762		基本診療行為に対し算定できない診療行為加算又は材料加算が記録されています。	歯科診療行為の基本診療行為と加算診療行為の組み合わせが、各種加算テーブルの設定内容と異なっている。	
476	L4	L4763		医療機関情報の届出に診療行為の算定に必要な届出が記録されていません。	歯科診療行為の「届出」と一致する届出が医療機関情報レコードの「届出」に存在しない。	
477	L4	L4764		同時算定不可の加算が記録されています。	基本診療行為に対して既に記録されている加算コードと加算識別が重複している。	
478	L4	L4766		同時算定できない診療行為が記録されています。	併算定相反テーブルに設定された相互に併算定不可の診療行為が記録された。	
479	L4	L4767		未来院請求レセプトでは請求できない診療行為又は医薬品が記録されています。	未来院請求レセプトに、未来院請求時に記録できない診療行為又は医薬品が記録された。	
480	L4	L4771		当該患者の年齢では算定できない診療行為です。	患者年齢が当該診療行為に設定されている下限年齢未満である又は上限年齢を超えている。	
481	L4	L4772		歯科では請求できない診療行為です。	歯科では請求できない医科診療行為が記録された。	
482	L4	L4780		通則加算の記録順序が誤っています。	複数の通則加算が記録されている場合、加算識別が昇順に記録されていない。	
483	L4	L4781		特定器材の加算コード1に記録できない加算コードが記録されています。	(1) 特定器材コードが酸素の場合、酸素補正率、高気圧加算以外が記録された。 (2) 特定器材コードがフィルム料の場合、フィルム料の乳幼児加算以外が記録された。	
484	L4	L4782		特定器材の加算コード2に記録できない加算コードが記録されています。	(1) 特定器材コードが酸素の場合、酸素補正率、高気圧加算以外が記録された。 (2) 特定器材コードがフィルム料の場合、フィルム料の乳幼児加算以外が記録された。	
485	L4	L4783		クラウン・ブリッジ維持管理施設以外の医療機関で、該当診療行為が未届出減算(歯冠修復及び欠損補綴)の記録なしで算定されました。	クラウン・ブリッジ維持管理施設以外の医療機関で、該当診療行為が未届出減算(歯冠修復及び欠損補綴)の記録なしで算定された。	
486	L4	L4784		基本診療行為に対し、緊急加算と緊急加算以外の通則加算が記録されています。	基本診療行為に対し、緊急加算と緊急加算以外の通則加算が記録された。	
487	L4	L4785		緊急加算と緊急加算対象診療行為が同日算定されていません。又は緊急加算の算定回数が、同日算定された緊急加算対象診療行為の算定回数合計を超過しています。	(1) 緊急加算と緊急加算対象診療行為が同日算定されていない。 (2) 緊急加算の算定回数が、同日算定された緊急加算対象診療行為の算定回数合計を超過している。	
488	L4	L4786		点数・回数算定単位内に異なる種別の緊急加算が記録されています。	同一点数・回数算定単位内に異なる種別の緊急加算が記録された。	
489	L4	L4787		特記事項に「加算」が記録されていますが、乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が1件も記録されていません。	特記事項に「加算」が記録されているが、乳幼児加算、歯科診療特別対応加算又は歯科訪問診療時の加算の対象となる診療行為が1件も記録されていない。	
490	L4	L4800		和暦で記録された項目がありました。西暦に変換のうえ受け付けましたので、今後の請求ではご注意ください。	西暦で記録する項目が和暦で記録された。	
491	L4	L4801		不要な給付割合が記録されていますが、正常分として受け付けましたので、今後の請求ではご注意ください。 給付割合 [X X X] レコード識別情報 [X X] レセプト内レコード番号 [X X X X] レコード内項目位置 [X X X]	不要な給付割合が記録された。	
492	L4	L4834		カタカナ(氏名)の記録が誤っていますが、正常分として受け付けましたので、今後の請求ではご注意ください。	(1) 全角40文字(80バイト)以内ではない。 (2) 全角カタカナ、長音(ー)以外の文字が記録された。 (3) 平成30年3月診療以前分に文字が記録された。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。

受付・事務点検ASPに係るチェック一覧(歯科)

項番	種別	エラーコード	受付不能ASP(※1)	エラー又は確認事項(※2)	エラー原因	備考
493	L4	L4835		オンライン資格確認用レコードが記録されたため該当レコードを読み飛ばしました。 レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX]	令和3年8月診療分以前のレセプトで、資格確認レコード、受診日等レコード、窓口負担額レコードのいずれかが記録された。	
494	L4	L4837		不要な枝番が記録されていますが、正常分として受けましたので、今後の請求ではご注意ください。 枝番 [XX] レコード識別情報 [XX] レセプト内レコード番号 [XXXX] レコード内項目位置 [XXX]	不要な枝番が記録された。	
495	L4	L4892		医療機関名称が審査支払機関に登録されている医療機関名称と異なっているため、審査支払機関に登録された医療機関名称に置き換えて受けました。 医療機関名称 [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXクリニック]	記録された医療機関名称が医療機関マスターの名称と一致しない。	
496	L4	L4895		病棟コードの記録が漏れていると思われるレセプトがございますが、正常分として受けました。今後の請求の際、必要に応じて病棟コードを記録願います。(診療報酬の審査支払に利用するものではありません)	病棟コードの記録がないレセプトがある。	

※1 「受付不能ASP」欄に「●」があるチェックは、保険医療機関の修正を必須とするチェックです。  
 ※2 受付処理結果リスト、受付・事務点検ASP結果リスト及びオンライン確認試験結果リストに出力されるメッセージです。